

研究協力をお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

内視鏡検査および治療におけるCO ₂ の適正使用についての検討
1. 研究の対象および研究対象期間 2026年1月1日から2028年3月31日に昭和医科大学江東豊洲病院で上部消化管内視鏡検査、大腸内視鏡検査、胆膵内視鏡検査、または内視鏡治療を受けた患者さん
2. 研究目的・方法 内視鏡検査および内視鏡治療では、消化管の視野確保のために送気が必要であり、現在は空気に代わり医療用二酸化炭素（CO ₂ ）が広く使用されています。CO ₂ は消化管からの吸収が速く、検査後の腹部膨満感や不快感を軽減できることが知られています。 しかしながら、内視鏡診療において実際にどの程度のCO ₂ が使用されているのか、その実態については十分に検討されていません。 本研究では、当院における内視鏡検査および内視鏡治療における医療用CO ₂ の使用量を算出し、診療録情報と合わせて解析します。これにより、内視鏡診療におけるCO ₂ 使用の実態を明らかにし、医療用CO ₂ の適正使用について検討することを目的とします。
3. 研究期間 昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2028年9月30日まで
4. 研究に用いる試料・情報の種類 年齢、性別、身長、体重、BMI、内視鏡検査または治療の種類、検査時間、CO ₂ 使用量
5. 外部への試料・情報の提供 該当いたしません
6. 研究組織 研究責任者 昭和医科大学江東豊洲病院消化器センター 角 一弥

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学江東豊洲病院消化器センター 氏名：角 一弥

住所：東京都江東区豊洲 5-1-38

電話番号：03-6204-6879